



技術史教育

ISSN 0917-9089

第 143 号

2025.9.10

Educative for History of Technology

- 日本技術史教育学会創立30周年記念年次大会開催案内・・・・・・齊藤 純(1) (2)
 第143号 目次 日本技術史教育学会2025年総会報告・・・・・・堤 一郎(3)
 2025年度関西支部総会講演募集会告・技術教育研究科会開催報告・・・・・・(4)

【2025年記念年次大会開催案内】

日本技術史教育学会創立30周年記念年次大会(東京・町田)開催案内

創立30周年記念年次大会実行委員会

委員長 齊藤 純(玉川大学)

日 時 2025年10月18日(土)10:30~17:30・19日(日)8:50~17:00

主 催 日本技術史教育学会

協 賛 日本メカニズムアーツ研究会

協 賛 日本科学史学会・技術史分科会、技術教育研究会・技術史分科会 日本工業大学工業技術博物館

後 援 玉川大学、ラジオ工業高等専門学校

場 所 玉川大学 Consilience Hall 2020 棟 203 教室

【 プ ロ グ ラ ム 】

1日目 10月18日(土) 特別企画

玉川大学工学部長挨拶

実行委員会挨拶

齊藤 純 学会30周年を祝して

- 1 牛山泉(足利大学名誉教授)11:00~12:00
持続可能なエネルギー利用に向けて

食 12:00~13:00

- 2 木本忠昭(東京工業大学名誉教授)13:00~14:00
技術史の歴史と今後の課題

- 3 前島正樹(国立科学博物館学術部技術史資料情報センター長)14:00~15:00

国立科学博物館における技術史研究活動の現状と教育普及活動の事例ー電気分野を中心にー

休憩 15:10~15:15

- 4 佐々木三郎(日本メカニズムアーツ研究会)15:15~16:15
機巧の実演(実演は Consilience Hall 2020 棟 203 教室に移動。19日(日)13:30~15:30で実演いたします。)

佐々木三郎・山田千太郎(日本メカニズムアーツ研究会)

【昼食】大会周辺は飲食店が少ないため、1日、2日もお弁当の予約を受け付けます(当日1000円も2日目1000円で、皆様同じものになります)。代金は当日徴収いたします。お弁当を頼まない方は大会周辺その他でご入食ください。

【参加費】2000円(入場券、研究発表講演会、該当個人をご覧ください)

【会場】10月18日(土)8:00より、ハンバーグ&ステーキ&カッパ・ベタラダ(東京町田市町田1丁目4番地)・2町田新産業創造センター1F Tel.042-851-8000)で開かれます。町田駅から徒歩3分ほどです。会費は1000円(飲み会を含む)で、当日徴収いたします。

2日目 10月19日(日) 研究発表講演会

10:00 実行委員長挨拶

9:05 諸連絡

《技術史・技術文化史》

- 1 9:10~9:30 大内原忠雄『帝国主義下の台湾』における露南大対決関連記述について

大内原忠雄(木更津高専)

- 2 9:30~9:50 英国初代の共用蒸気鉄道開業200年とその産業振興史的意義 ○堤 一郎(坂井市立大学)

(サレジオ学院)、町谷尚人(都立北豊島高等学校)

- 3 9:50~10:10 田中久重の謎の名前 "Kenoye"
河本信雄(佛大総研)

- 4 10:10~10:30 戦時体制下の技術者試験の動向と評価
過去問から選抜制度の適正を探る(可能性について)

陶山 和信(ラジオ高専)

休憩 10:30~10:40

《産業と技術・技術教育》

- 5 10:40~11:00 昭和中期から平成中期までの動作可能な電圧受信器変遷の考察(ラジオのテラジオの時代背景、ブランドとSTEM教育、工学教育への利用を探るーサロニウム(恵那エネ環境研)